

2024～2025 年度会長方針 『愛をもって 新時代への第一歩を踏み出そう』



会長/中島実佳 幹事/三輪竜也 SAA/吉田一郎 クラブ運営委員長/佐谷剛
例会 毎週月曜日 12:30 上野精養軒 TEL03-3821-2181
事務局 〒110-0008 台東区池之端 3-2-2 メゾン池之端 302 橋本登美子

TEL03-5814-2491 FAX03-5814-2490 e-mail office@tokyo-ueno-rc.com

疾病予防と治療月間

1752回 12月 2日

No.1742

前回の例会報告 11/25(月) 第 1751 回
@上野精養軒
卓話「警察における教養の在り方」
上野警察署 署長 七高 徹 様
山下会員 紹介

■出席報告 (会員 53 名内出席免除 11 名)

会員数	出席者	出席率	10月28日修正出席率
(53)45	35	77.78%	83.67%

ロータリーソング「我らの生業」

クラブソング「めぐる友愛 冬」

ソングリーダー 園部会員



「4つのテスト」唱和

地区内来訪者 東京浅草中央 RC 吉沼 隆秀 さん

会長挨拶



11月も最終週となり、一年もあっという間だなんて思っております。

●11/20(水)に上野 RC メンバー10名で横浜西 RC にメーキャップへ行ってまいりました。

みなとみらいに新しく出来たザ・カハラ・ホテル&リゾート横浜で開催され、横浜 RC ははじめ他クラブからのメーキャップの方もたくさんいらっしゃっていました。

横浜のバスケットボールリーグの方の卓話でしたが、現在、国内でのバスケット人口が相当数いるらしく、神奈川県、横浜は特に多いということです。スラムダンクなど映画の影響もあるという話をお伺いしました。横浜から有名選手も多数出ているとのことで、横浜球場の真裏あたりに新しく会場もできたそうですので皆様も機会があれば観戦に行ってみてください。

●11/21 は伊藤 RC・伊東西 RC と合同ゴルフコンペがあり、総勢 29 名、上野 RC からは 15 名参加致した。伊東西 RC には元上野 RC のメンバーの原さんがいらっしゃいまして、久しぶりにお会いできました。

伺いますと、現在 89 歳、1 月には 90 歳になられるということですが、背筋もピンとされ、89 歳とは思えないようなショットを打たれ、私も大変励みになりました。ゴルフばかりでなくお誕生日の後には、ペリー、マチュピチュにご旅行されるということで、90 歳で地球の裏側、また標高の高い場所に行かれるというバイタリティーにとっても感激し、私も病気知らずにその年まで頑張っていたらと思いました。

●年末に向けて、催しも盛りだくさんとなっております。皆様も風邪などひかないよう体調には気を付けて、楽しい年末を過ごせるようにしてきましょう。

●12/14 ピアニスト石川さんのピアノリサイタルがございますので、ぜひご参加していただけたらと思います。本日の卓話には、上野警察署の七高署長にお見え頂いております。上野 RC は、少年柔剣道・交通少年団に例年通り今年も引き続きご支援を行ってまいります。七高署長、本日はよろしくお願い致します。

上野警察署 少年柔剣道・交通少年団 活動支援



上野警察署 署長 七高 様



少年柔剣道・交通少年団へのご支援ありがとうございます。人数が減ってきている現状ですが、皆様のご支援を活かし、会員増加につなげたいと思います。

幹事報告



RI 関係 バギオだよりをレターボックスに配布しております。ハイライトよねやま、コーディネーターニュース 12月号、カルガリー国際大会案内チラシが届いておりますので掲示板をご覧ください。

他クラブ関係 例会変更は掲示板をご覧ください。

上野 RC 関係 本日のピアニストは、昭和音楽大学大学院の黒澤優芽さんをお願いしております。また、会長からもお話がありましたが、石川さんのピアノリサイタルにぜひご協力をお願いします。

委員会関係

中澤クラブ親睦委員長



本日 18 時～神田雲林にてグルメを楽しむ会を開催。

32 名満席でのお申込みありがとうございました。

12/3(火)18 時～浅草ビューホテルにて、松尾会員・鳩山会員の衆議院選挙当選を祝う会を開催。こちらは受付中です。ぜひご夫妻での参加もお待ちしております。

12/23(月)18 時～上野精養軒にて、クリスマス忘年家族会を開催。とても楽しい会になると思いますので、どうぞご家族と一緒にご参加いただければと思います。

永井青少年奉仕委員長



11/17 宝仙学園 IAC による由比ガ浜ビーチクリーン活動が行われました。東京上野 RAC から 3 名参加し、しっかり奉仕活動ができました。

11/24(日)城西大学附属城西中学・高等学校にて RI2580 地区インターアクトクラブ地区合同活動を行いました。自然写真家の松本紀生さんのアラスカフオトライブの後、グループでのディスカッションという学生たちにとっても、とても有意義な活動ができました。

結婚記念日 11/17 三輪会員 11/25 押見会員

11/27 小林会員

お誕生日 11/22 根本会員

根本会員 30 秒スピーチ

11/22 いいふうふの日に 56 歳になりました。

この一年を振り返ると、自分の中では、ロータリー活動にけっこう時間を割いて頑張ってきたかなと思います。また次年度もさらに忙しくなろうかと思いますが、できるだけ一生懸命努めますので、どうぞ皆様よろしく願いいたします。



ニコニコボックス

中島会長 ☆+11/20 横浜西 RC メーカーアップツアー、11/21 伊東 RC、伊東西 RC とのゴルフコンペにご参加いただいた皆様、お疲れ様でした。久しぶりのゴルフで楽しかったです。

向井会員 先週 21 日の伊東西 RC、伊東 RC の合同コンペで珍しく優勝しました。賞品にパターをいただきました。ただただ隠しホールにはまって 28 の HDC をもらいラッキーでした。幹事クラブの上野 RC の皆さんにお世話になりありがとうございました。

長岡会員 七高署長、いつも大変お世話になっております。本日もよろしくお願いいたします。

山下会員 本日の卓話は、上野警察署長七高徹様です。よろしくお願いいたします。

根本会員 お誕生日のお祝いでメロンを頂きましてありがとうございます。

☆上野警察署長 七高徹様の卓話、楽しみにしております。

尾中会員、中澤会員、佐谷会員、冨坂和弥会員、水門会員、吉田会員

三輪幹事 先週開催されました伊東 RC、伊東西 RC、3 クラブ合同懇親コンペに参加された皆様、お疲れ様でした。また、向井さん優勝おめでとうございます。

(本日の合計 60,000 円)

(本日までの累計 1,718,000 円)

卓話者紹介 山下会員



本日の卓話に上野警察署、署長、七高徹様をお迎えいたしました。略歴をご紹介します。昭和 63 年卒業とともに三田署に配置、その後、牛込、四谷、高輪と異動され、刑事部捜査二課、八王子で課長職を務められ、平成 19 年警視に昇進され、その後渋谷署副署長、久松署長、警視正に昇進されてから世田谷署長、地域部総務課長(これは交番のトップです)、ほか通信指令本部長(これは 110 番の責任者です)もされました。その後上野警察署長になられ、現在に至るわけで

す。私と同じ年ですので、まだ一年あり、またもう一つ昇進されるのは間違いなく、上野の街の安全を引き続き守っていただき、本日は楽しいお話も聞かせていただければと思います。よろしくお願いいたします。

卓話 上野警察署 署長 七高 徹 様 「警察における教養の在り方」



皆さんこんにちは。ただいまご紹介いただきました上野警察署長の七高でございます。まず、このような席にお招きいただき、誠にありがとうございます。また日頃から警察業務各所にわたり、ご支援、ご協力いただいておりますことを、この場を借りて深く感謝申し上げます。貴重な 30 分を警察の PR をさせていただけるということで、本当に頭の下がる思いでございます。本日は、「警察における教養の在り方」ということを伝えさせていただきます。

在り方というと、私どもの頃と今の警察官になったばかりとはちょっと考え方が違います。昔は、はっきり言ってバカでした。ただ、なんとなく正義の味方になりたいな、刑事に憧れているなというので入ってきました。今の若い人たちは公務員志向です。警察官だけではなく消防や税務、市区町村の職員、そうした公務員志向ということで、サブスクール、予備校に行きまして受験してきますので非常に優秀です。面接をやっても、正解の答えが返ってきます。今の子はどちらかというと、警察入るまで教わるのが当たり前だと。私たちの時は貪欲に教えてもらうということでしたけれども、私たちから教えてもらわないとやらない。自分から教えてほしいとは言いません。なので、かなり手厚い教養をやっております。刑事になりたいと言ったら、書類の書き方から犯人の捕まえ方まで教えています。交通の取り締まりの仕方、それから交番における指導の仕方まで。警察にはいろいろなことがありますけれども、全て手取り足取り教えているというのが現在でございます。これは警察だけではないと思います。皆さんのところでも、昔の職

人は、先輩の技を盗んで覚えたと思いますが、今は、おそろくいろいろと教えてあげて、立派な社会人に育てていっているんだろうなと思います。

そして、先ほどの歌にもありましたように「生業」ということです。私たちは他の職業と違い、業績が上がらなければその部門を切る、というができない職業です。そのため、教養が非常に大事になってきます。ただ先ほど申し上げた通り、今の警察官は公務員志向で入ってきていますので、正義の味方ではなく、公務員なんです。そうした若者たちにポリスマインド、警察官魂を植え付けなければならないというのが我々の仕事です。そうしたことで、若い人に限らず、所属署で200名くらいおりますけれども、時に触れていろいろな講話をしております。私も毎日、署員に対して、訓示をしております。必要なことを伝達するだけではなくて、警察魂、ポリスマインドを植え付けるような話をしております。その中で、私がよく使う話を紹介させていただきます。

「赤灯」というお話であります。北海道の春先の事件です。小さな港町で殺人事件がありました。ある男が子持ちの飲食店の女性と結婚しました。ところが怠け者で働かなかったものですから、その女性に愛想をつかされ離婚されてしまったのですが、復縁を迫ろうとして玄関のガラスを割って侵入し、通報され捕まり、送検されました。「そんなにあいつは俺のことを嫌いですか。分かりました。もう二度としません。」と反省の態度と前科もなかったことから罰金で釈放になりました。それから1ヶ月くらい後の深夜、男は再び元女房のところへ行って、今度は殺してしまいました。やっぱり諦めきれなかったのです。ここで話したいのは、殺してしまった女性のことではなく、その子供たちのことです。子供は3人おりました。中学生の長男はその夜、たまたま友達の家泊まりに行っていました。小学校4年生の女の子と小学校2年生の男の子の2人は家にいました。この家族の家は2階建て。階下が倉庫でしたが、男は深夜の3時頃、家屋の裏から雨樋をつたって2階に上がり、台所の窓をこじ開けて侵入、台所から出刃包丁を取り出し女性が寝ている部屋へ行きました。そして物音に気づいて目覚め、逃げる女性の背中を突き刺しました。女性はとっさに子供たちを気遣い「逃げなさい」と大声で叫びながら、子供部屋に必死に駆け込む背中をめった刺しにし、前から顔を切りつけ、さらに胸を刺しました。何が何だかわからない二人の子供は、目の前の惨状、かつてお父さんと呼んでいた

男が、お母さんを狂ったようにめった刺しにする姿を見ながら、寝巻きのまま逃げ出します。玄関のたたきには男の侵入に懲りた母親が、男に入り込まれないようベニヤ板に何十本も釘を打ち付けた防護板が敷き置かれていましたが、二人の子供はそれにもろに足を突き刺しながらも逃げなくてははいけません。北海道の春先、深夜はまだまだ寒いなか裸足のまま、女の子は男の子を引っ張って走りました。どこに向かったかという、警察署です。家族の住んでいた家と警察署は1キロくらいの距離で、町の反対側にありました。2人はアスファルトの商店街を抜け、一目散に警察署に向かいました。2人とも足は血だらけです。弟は途中で走れなくなり、女の子は体の大きさもそれほど変わらない弟をおぶって走り続けました。最後はフラフラになりながら、それまで一度も行ったことのない警察署に倒れるように駆け込みました。「お母さんが殺される、助けてください。」後にその女の子は、警察署までの道のりは暗かったと言いました。通り抜けた通りには街灯の明かりも商店の明かりもありそんなはずはありません。民家も、何も目に入らなかったのです。ただあったのは警察の赤い、赤灯のみ。これが市民の警察に対して抱いている気持ちです。あそこに行けば助けてくれる。お母さんを助けてくれる。ただその思いだけで他のことは見えなかったのです。写真撮影報告書を見ますと、商店街の道にその子どもたちの血のりの足跡が点々とついていました。非常に悲惨な事件でありました。これは実際に北海道で起こった事件ですけれども、もう一つ地方の話があります。

『心臓病を患い、家でも酸素吸入している妹が夜中に具合が悪くなり、お父さんが119番をし、何度頼んでも救急車が手配できず、110番にも電話をしましたが、最初は断られてしまいました。諦めてお母さんが病院まで車を運転していくことに決めた時、おまわりさんから電話があり、警察署に行くパトカーが止まっていて、うちの車の前を走って小倉インターまで行きました。お母さんはずっと寝ていないので、おまわりさんが運転を代わってくれました。そのおまわりさんは運転しながら妹に、もうすぐ着くから頑張ってくださいと何度も励ましてくれました。福岡インターに着くと別のパトカーが待っていて、妹とお父さんを乗せて、先に子ども病院に連れて行ってくれました。妹は、おまわりさんのおかげでその時は何とか助かったのですが、次の日から寝たきりになり、それから1ヶ月後に天国へ行きました。私は救急車の人が病気の人や怪我をした人を病院に連れて

行き、おまわりさんは悪い人を捕まえるだけだと思っていました。でもこれから困った人がいたら助けてくれる私たちの優しいおまわりさんでいてください。』

これは全国小学校作文コンクール『私の街のおまわりさん』という題材で書かれた小学校2年生の方の作品で読売新聞賞を受賞したものです。

こうしたものを時折署員に話して、警察官の日々の仕事というのは罵声を浴びせられたりだけでなく、感謝されなかったりもするが、実は国民の皆さんから尊敬され、頼りにされているんだよというようなことを言ってポリスマインドを植え付けています。消防も似たようなところがあり、警察と消防を天秤にかけてどっちにしようかなと考えて警察官になった人も結構多いんです。日々の仕事の中で心が折れそうになっても、ポリスマインドで、自分の心に誓ったこの警察官という仕事を全うして欲しいと思っています。

私も署長として、警察署の職員を頼りにしています。非常にいいスタッフが揃っています。ただ、たまに、警察官の中には悪いことをやってしまう人もいます。それはなぜだろうという、やはり自分の心が荒み、自暴自棄になって悪いことをしてしまうということなので、なるべくそういうことのないように気持ちよく仕事のできる環境を作ってあげたいなと思っております。ただ、職員同士、仲間うちでも言わなくていいことを言ってしまう、諍いがあることもあります。そういうことのないように、こういうエピソードを私は話しております。『母の弁当』と『焦げたパン』というお話です。

『私の母は体が弱く、入退院を繰り返していた。それにもかかわらず、給食だった小学校を除いて、毎日のように早起きをして弁当を作ってくれた。それなのに私は母の弁当が嫌いだった。幼稚園の頃は、お友達の彩鮮やかなかわいなお弁当に対して私のお弁当は見た目がひどかった。高校の頃は、食堂があるにもかかわらずお弁当を作ってくれたが、正直言ってありがた迷惑だった。友達にみられるのが恥ずかしく隠れるように食べていた。ある日、「好きなエビを入れておいたよ」と言われたが、フタを開けると殻がところどころ残っているエビが3尾入っていた。食べる気になれず捨てた。今日の弁当がどうだったかと聞く母に「捨てた。友達にみられると恥ずかしいからもう作らなくていい」と言った。母は悲しそうな笑みで「ごめんね、気づかなくて。もうあなたが恥ずかしい思いをしないようにするから」それから数週間後、母は入院し、帰宅できずに死んだ。また入院かと大して気にしなかった私は、見舞いも

あまり行かなかった。後日、母の遺品を整理していたら日記が出てきた。中を見ると、毎日毎日の弁当のメニュー、作っている最中の苦労などが震える文字で書かれていた。そして最後の日の日記には、腕が振るえてエビがうまく剥けなかったと記されていた。あの時、母に対して言った言葉がよみがえり、胸を激しく締め付けられた。後日、主治医にも、上言で言っていた母の最後の言葉が「ごめんね、おいしい弁当作れなくて」だったと聞いた。』

もう一つ『焦げたパン』

『私の家は共働きだ。それでも母はいつもきちんと食事を作ってくれた。仕事が忙しくとも疲れた時も母は家族のために食事を作ってくれていた。そんなある日の朝、焦げたパンを父の前に出した。父が何を言うのかと心配になったが、父は黒焦げのパンを食べながら、私との会話を続けた。母が焦げたパンのことを父に謝っていた時、父が言ったことを一生忘れない。「何を言っているんだ。僕の一番好きな焼き方じゃないか。」私は父に本当に焦げたパンが好きなのかを聞いた。父は私をぎゅっと抱きしめ「いいか、ママは今日とても疲れていたんだ。パンが焦げたからといって誰も傷つかないけど、言葉は誰かを傷つけてしまうことがある。周りにいる人たちの間違いや失敗を受け入れること、人生は計画通りにはいかないということ、人は完璧じゃないからね。これが人と良い関係を保つための秘訣だよ」私は父の胸の中で泣いた。この2つの話をして職員に感情的になる気持ちを我慢し接してあげなさいというふうに言っています。』

通じるかどうかわかりませんが、こうした積み重ねで職員のポリスマインドを成長させております。うちの署だけじゃないんです。どこの署でもやっていることです。何を話すのかというのは知性です。何を話さないかというのは品性。どう伝えるのかというのは人間性。これを職員に植え付けたいと思っております。ということで、あと5分ありますので、次の話は皆さんに捧げたいと思います。

『大学が決まり一人暮らしの前日、金に困ったことがあればこの腕時計を質屋に持って行けと言って、父が金ピカの趣味の悪そうな腕時計をくれた。何年かして、仕事でトラブルがあり、どうしてもお金が必要になって、はっと気がつき、父の腕時計を質屋に持っていった。すると紛れもない偽物であることが判明し大恥をかいた。私はすぐ父親に電話をし、文句を言った。すると父は、「人は本当に困った時にさらに騙されるから気をつけな

さい」と言い、「女にでもハマったのか、このバカ息子が」と笑いながらお金を出してくれた。正直、心底むかついたが、父の声は私を安心させてくれた。今思うと小さい会社だが経営者らしい教育だったのかなと思う。そんな親父も去年の夏、がんで死んだ。父が死んだ今もメッキが剥げかけた金ピカの腕時計はまだ時を刻んでいる。』

私が捜査 2 課にいて、詐欺などの事件に携わっていた時に、講話を頼まれることがありました。その際最後に話していたものです。一回詐欺で騙された人が次は騙されないのかと思うと、そうじゃないんです。かつて原野商法でだまされた人が、今度は測量商法で騙されてしまうということがないように、こういう話をさせていただいていました。

私も警察官になってから様々なことがあり、恥ずかしい思いもいっぱいし、墓場に持っていかなければならないようなこともあります。しかし、こうやって首をつないでいるのは、どこかでブレーキがかかったのかなと思います。これからも警察官にまつわるいろんなことがあるかもしれませんが、皆様には温かい目で見ていただきたいと思います。本日はご清聴ありがとうございました。



11月21日(木)にレイクウッドゴルフクラブ西コースにて、伊東RC・伊東西RC・東京上野RCとの合同懇親コンペが開催されました。このたび8回目を迎え総勢29名が参加し、天候に恵まれ、表彰式も大変盛り上がり、ますます懇親を深める楽しい会となりました。ご参加いただいた伊東RC、伊東西RCの皆様、ありがとうございました。

結果(新ペリア方式)

優勝: 向井 史郎 会員(東京上野RC)

準優勝: 堀口 正敏 会員(伊東RC)

第三位: 肥田 雅雄 会員(伊東西RC)

ベスグロ(79、2名一年年齢順)

佐藤 広一 会員(伊東西RC)

浮田 紘一 会員(伊東RC)



本日の例会

12/2(月)12:30~ クラブ年次総会 @上野精養軒

次回の例会

12/16(月) 押見会員イニシエーションスピーチ

今後の予定

12/3(火)18:00~ 松尾会員・鳩山会員

「衆議院選挙当選を祝う会」 @浅草ビューホテル

12/10(火)19:30~東京上野 RAC 12月第一例会

@下谷神社

12/23(月)18:00~クリスマス忘年家族会

@上野精養軒

1/15(水)12:30~新年初例会 @下谷神社

グルメを楽しむ会(11/12 11/25)

神田雲林



